



ゆり組だより 2月号



平成29年 2月20日 こひつ保育園 担当=熊澤

天気の良い陽だまりに春の訪れを感じます。

先日はお忙しい中、保育参観にご出席いただきありがとうございました。

保育園生活最後の参観日ということで、子ども達も終始張り切っていました。楽しく温かい雰囲気で行なえて良かったです。

さて、暦の上では春といってもまだまだ寒さが厳しい日が多い。

戸外で遊んでいるときのことです。「先生寒いよー」と自分の体をさしている子がいました。体を動かすと温まる話をすると「ゲームがしたい」という要望がありました。そこで、小さい頃に遊んだ「田んぼの田」

(他にも呼び方はあると思います)というゲームを教えました。大きく

このようにラインを描き、鬼を数多く決めます。鬼は真ん中の十字しか移動出来ません。逃げる子は四つのマスを見事にタッチされないよう逃げます。慣れてくると鬼同士で「挟みうちしよう」逃げる子は、

「こっちだよ」と鬼の気を引いて仲間も逃げがよう団結して遊んでいました。見かけ合って遊び、心も体もホカホカになりました。

いよいよ卒園に向けて合奏や式の練習が始まりました。

一日いちにちを大切に過ごしていきたくです。

